

研究テーマ名	七宝盛付け自動化に適した釉薬の量産と供給体制の確立
研究内容抄録	<p>七宝釉薬盛付け作業の自動化を推進することを目的として、釉薬の量産・供給体制を確立するため、自動ふるい機及び自動粉碎機の最適使用条件を模索した。異物混入対策として、セラミック溶射などを施した結果、異物混入を解決することができた。</p> <p>また、自動ふるい機によってふるい分けした釉薬を焼成して品質の確認を行った。</p> <p>その他、湿式分級機の活用により水簸（すいひ）工程の短縮に寄与できる可能性を見出した。</p>
学会発表	—